

株式会社 EMI 確認検査機構  
WEB・電子申請システム利用規約

株式会社 EMI 確認検査機構

(目的)

第1条 本規約は、株式会社 EMI 確認検査機構（以下「EMI」という。）が運営する WEB・電子申請システム（以下「本システム」という。）の利用にあたり必要な事項を定めるものである。

(用語の定義)

第2条 この規約において次の各号に掲げる用語の定義は、それぞれ当該各号のとおりとする。

- (1) 利用者：本システムを利用する個人、法人又は団体をいう。
- (2) 利用者登録：本システムの利用に必要なアクセスキー発行のために、氏名、メールアドレス、電話番号等の登録を行うことをいう。
- (3) アクセスキー：利用者を特定するため、本システム利用者登録時に EMI が付与する一意の符号をいう。

(利用者登録及び登録の抹消)

第3条 本システムの利用を希望する利用者は、本規約を承諾の上、別途用意された 情報登録入力フォームに必要事項を入力し利用者登録を申請するものとする。

2 EMI は、本システムの利用を希望する利用者が以下のいずれかに該当する場合、本システム利用者登録を拒絶できるものとし、また登録後であってもいつでも抹消できるものとする。

- (1) 本システムを EMI への申請以外の目的で利用した場合
- (2) 本システムの管理及び運営を故意に妨害した場合、またはそのおそれがある場合
- (3) 利用者登録の際に入力した内容に虚偽の内容や誤記、記入漏れがあった場合
- (4) 第三者による不正使用が判明した場合、またはそのおそれがある場合

3 利用者は、登録情報に変更があった場合、本システムにより遅滞なく登録情報の変更を行わなければならないものとする。

4 利用者は、本システムの利用を中止し利用者登録の情報を抹消しようとするときは、EMI が指定する方法により届け出るものとする。

(利用者の責任)

第4条 利用者は自己の責任と判断に基づき、本システムを利用し、アクセスキーを厳重に管理するものとする。

2 利用者は、自己のアクセスキーの管理、使用について一切の責任を負い、自己のアクセスキーにより本システムを利用してなされた一切の行為について当該行為を自己がしたか否かを問わず、利用者本人が責任を負うものとする。

3 利用者は、自己のアクセスキーが使用されたことにより、EMI や利用者自身、又は第三者において損害が生じた場合には、その損害を賠償、負担しなければならないものとする。

4 利用者は、アクセスキーの盗難、第三者による不正使用が判明した場合、またはそのおそれがあるときには直ちに EMI にその旨を連絡するとともに、EMI からの指示がある場合にはこれに従うものとする。

#### (禁止事項)

第5条 利用者は、本システムの利用者として有する権利を第三者に譲渡または承継もしくは使用させてはならないものとする。

2 利用者は、本規約に定める事項を遵守するほか、次の行為を行ってはならないものとする。

- (1) 虚偽の内容を登録する行為
- (2) 本システムの情報の改ざんや、有害なコンピュータプログラムの書き込みなど本システムの運営を妨げる行為
- (3) EMI 及び第三者の著作権、商標権、その他の知的財産権等を侵害する行為
- (4) その他、法令に違反する行為
- (5) その他、EMI が不相当と判断する行為

#### (本システムの変更、停止、中断等について)

第6条 EMI は、下記にいずれかに該当する場合、利用者への事前通知又は承諾なくして、本システムを変更、停止、中断等をできるものとする。

- (1) 災害、停電その他本システムを継続することが困難になった場合
- (2) 本システムの保守点検、その他運営上必要がある場合
- (3) その他 EMI が必要と判断した場合

2 事前に変更、停止、中断等の予定が判明している場合で、EMI が重要と判断した場合には、EMI ウェブサイト上で告知する。

#### (免責事項)

第7条 EMI は、本システムの運営に万全を期すよう努めるが、本システムの内容、情報等について、その完全性、正確性等いかなる保証も行わないものとする。またこれらに起因して生じた損害に関しても一切責任を負わないものとする。

2 EMI は、通信機器、回線等の障害、その他の事由により本システムが変更、中断、中止され、利用者による利用ができなくなった場合においても、そのために生じた損害に関して、一切責任を負わないものとする。

#### (個人情報保護)

第8条 EMI は、登録されたメールアドレス、氏名、住所等の登録情報及び本システムを提供する上で知り得た情報は、EMI の「個人情報保護方針」に従って利用する。

(知的財産権)

第9条 本システムの内容、情報等に関する著作権、商標権、その他の知的財産権等は全てその権利者に帰属するものであり、これらの権利の侵害や、侵害のおそれのある行為をしてはならないものとする。

(準拠法)

第10条 本システムの利用に関しては、日本国の法律を準拠法とする。

(合意管轄、訴訟)

第11条 本システムの利用に関わる全ての紛争については、他に別段の定めが無い限り、水戸地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

(本規約の変更について)

第12条 EMI は、利用者への事前の告知、承認なしに任意に本規約を変更できるものとする。その際 EMI が変更した時点で効力が生じ、利用者が本規約変更後に本システムを利用した場合には、当該利用をもって当該変更に同意したものとみなすことにする。

(附則)

この規約は、令和5年4月1日より施行する。

制定：令和3年1月4日

改訂：令和5年4月1日